

椴法華村地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成14年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

椴法華村役場庁舎内にサーバを設置し、診療所、高齢者福祉施設、消防署、小中学校、保育園などの公共施設を高速の無線回線でネットワーク化することにより、地域住民がインターネットを活用して身近な公共端末や家庭から、行政情報の入手等、集落間の地理的な問題点を解消し、行政相談等が可能となり、漁業等の産業経済情報のほか高齢者福祉情報等を提供することができるようになる

- 整備期間 平成14年度
- 総事業費 約22,000,000円
- 無利子貸付金額約 約11,000,000円
- 主な伝送路 無線LAN (11Mbps)
- 全施設数 7箇所

主なアプリケーション

※アプリケーションについては情報通信システム整備促進事業により構築。

(1) 行政情報提供システム

役場庁舎内や公共施設等に設置した住民用端末により地域情報を提供。家庭や学校からのパソコンを通じて行政情報、保健福祉、産業経済、教育文化・スポーツ、村主催のイベント情報等を得ることを可能とする。

(2) 防災情報提供システム

村のホームページに各種防災情報を掲載するとともに、大規模災害時には役場から公共施設間の無線ネットワークを活用し、最寄りの公共施設の公開端末からインターネットを経由して安否情報などの情報交換が可能となる。

(3) 施設予約システム

各公共施設案内の情報提供や利用予約状況の紹介が可能となり、利用可能施設の検索を施設に出向くことなく、各施設の利用予約要求を遠隔地から受付可能なサービスを提供する。

イメージ図

